

営農企画部

JA福島担い手 サポートセンターキックオフ大会

―県内担い手支援組織 本格始動―

本年度新設された「JA福島担い手サポートセンター」の目的・機能を共有し、JAグループ福島の役職員が一丸となり、地域農業振興、農業所得増大に取り組むことを確認するため、5月13日（金）パルセ飯坂において「JA福島担

い手サポートセンターキックオフ大会」が開催されました。

大会は、県内全JAの常勤役職員・県連常勤役職員約180名が参加し、結城政美五連副会長のあいさつの後、JA全中の馬場利彦参事により基調講演「担い手サポートセンターに求められるもの」創造的自己改革への挑戦」が行われました。講演の中では農業をとりまく厳しい状況に対応していく為、JAグループの自己改革の重点事項として担い手対応を強化していく必要があり、サポートセンターの設置により出向く体制の整備、総合事業提案の取り組みを強化し、担い手経営体のニーズに定める個別対応を実施していく旨が説明されました。また、川上雅則中央会常務からは、センターの事業計画などが説明されました。



結城副会長によるあいさつ

園芸部

JA農産物直売所「愛情館」 来場者100万人達成!!

れました。

5月14日～15日には、日頃ご愛顧いただいているお客様に感謝を込めて、「愛情館100万人達成記念お買い物券」が当たる抽選会が実施されました。見事お買い物券に当選された方も、そうでなかった方も、ぜひまた「愛情館」にご来場ください。

JA全農福島は、今後とも「安全・安心・新鮮」な県産農畜産物をみなさまにお届けいたします。「JA農産物直売所愛情館」をどうぞよろしくお願い申し上げます。



100万人達成 ご利用ありがとうございます



来場者にお米をプレゼント

株JAライフ
クリエイト福島

JA葬祭 新盆商品のご案内

只今JAでは、新盆商品（盆提灯、新盆用返礼品）の取扱を実施しております。戒名・家紋入り提灯などの商品は納品までに時間がかかりますので、お早目にご注文ください。

なお、詳しい内容については最寄りのJAへお問い合わせください。

〈盆棚の飾り方〉



※イラストは一例で、地域により異なります。

- ①素麺
- ②昆布
- ③ほおすき
- ④生花
- ⑤なすの牛・きゅうりの馬
- ⑥水の子
- ⑦みそはぎの花
- ⑧夏の野菜・果物



管理部

熊本地震に対する支援活動に参加

JAグループ支援隊 参加報告

熊本地震被害に対してJAグループはJAグループ支援隊（ボランティア派遣）を行っております。今回、「JAグループ支援隊 第6陣」として、JAグループ福島から10名が熊本県へ派遣されました。

5月10日から12日の3日間、熊本県宇城市にあるJA熊本経済連第二園芸集送センターでの作業に従事しました。この園芸集送センターでは、現在も約2割の従業員が出動できないことや選果施設の機器の一部破損により通常稼働が出来ず、今年はきゅうり・ナスの選果を県内の他施設に委託しているという状況でした。

我々JAグループ福島の支援隊は、メロン・ミニトマト・ゴウヤの荷受・選別補助・箱詰め・荷分け・箱作りの作業に従事し、微力ながらも熊本県農業の一助となることができました。



メロン集荷場の様子



メロンの出荷支援



ミニトマト選果場の様子

現地では余震がまだ続いており、継続的な支援が必要であると実感しました。

最後になりますが、この度の熊本県を中心に発生した地震により、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復旧をお祈りいたします。